

第186号

(昭和53年12月)

## 目 次

関係法令 .....	1
学内規則 .....	1
富山大学発明規則の制定 .....	1
諸会議 .....	4
人事異動 .....	5
学内諸報 .....	5
駐車許可証の表示方法の変更について .....	5
学位取得者 .....	7
学内レクリエーション .....	7
職員消息 .....	7
主要日誌 .....	7

## 関係法令

(官報掲  
載月日)

## 省 令

- 国有財産法施行細則の一部を改正する省令  
(大蔵63) 12・14
- 毎月勤労統計調査規則の一部を改正する省令  
(労働46) 12・25

## 規 則

- 初任給調整手当の一部を改正する規則(人事  
院9-34) 12・25
- 管理職員等の範囲の一部を改正する規則(同  
17-0) 12・28

## 学 内 規 則

## 富山大学発明規則の制定

富山大学発明規則を次のとおり制定する。

昭和53年12月22日

富山大学長 林 勝次

## 富山大学発明規則

## 第1章 総 則

(目 的)

**第1条** この規則は、富山大学(経営短期大学部を含む。以下「本学」という。)の教官等の発明に係る特許の取扱いに関する基本的事項を定め、もつて、学術研究の成果の社会的活用を図るとともに、学術研究の振興に資することを目的とする。

(定 義)

**第2条** この規則で「発明」とは、特許法(昭和34年法律第121号)第2条第1項に規定する発明及び実用新案法(昭和34年法律第123号)第2条第1項に規定する考案をいう。

2 この規則で「特許」とは、特許及び実用新案をいう。

3 この規則で「教官等」とは、本学の学長、教授、助教授、講師及び助手並びに研究活動に従事する技術系職員等をいう。

**第2章 発明委員会**

(設置)

**第3条** 本学に富山大学発明委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

**第4条** 委員会は、学長の諮問に応じ、本学の教官等の発明に係る権利の帰属等に関し、審議する。

(組織)

**第5条** 委員会は、各学部、教養部及び経営短期大学部から選出された教官各1名をもつて組織する。

2 前項の委員は、当該部局の長（経営短期大学部にあつては主事）の推薦に基づき学長が命ずる。

(任期)

**第6条** 前条第1項の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

(委員長)

**第7条** 委員会に委員長を置き、委員の互選によつて定める。

2 委員長は、会議を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代行する。

(議事)

**第8条** 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席委員の過半数をもつて決する。ただし、可否同数のときは議長がこれを決する。

(意見等の聴取)

**第9条** 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求めて意見又は説明を聴取することができる。

(庶務)

**第10条** 委員会の庶務は、庶務部庶務課において処理する。

**第3章 権利の帰属等**

(権利の帰属)

**第11条** 教官等は、次の各号の一に該当する発明（以下「職務発明」という。）を行つた場合において第13条の規定により国が当該発明に係る特許を受ける権利を承継すると決定されたときは、当該権利を国に譲渡するものとする。

(1) 応用開発を目的とする特定の研究課題の下に、国から特別の研究経費を受けて行つた研究の結果生じた発明

(2) 応用開発を目的とする特定の研究課題の下に、国により特別の研究目的のために設置された特殊な研究設備を使用して行つた研究の結果生じた発明

(発明の届出)

**第12条** 教官等は、その行つた研究の成果が職務発明に該当すると認めるときは、別紙様式1の発明届出書により、当該部局の長を経て、学長に速やかに届け出るものとする。

(権利の帰属の決定)

**第13条** 学長は、前条の規定により届出のあつた職務発明について、委員会の議に基づき、第11条の各号の一に該当する発明に係る特許を受ける権利を承継するか否かを速やかに決定するものとする。

(譲渡証書等の提出)

**第14条** 教官等は、届出をした職務発明に係る特許を受ける権利を国が承継すると決定した旨の通知を学長から受けたときは、学長に次の各号に掲げる書類を提出するものとする。

(1) 別紙様式2の譲渡申出書

(2) 別紙様式3の譲渡証書

(3) その他必要な書類

(任意譲渡)

**第15条** 教官等は、学長に対し、その行つた発明に係る特許を受ける権利の譲渡を申し出ることができるものとする。

2 前項の申し出は、別紙様式1の発明届出書により当該部局の長を経て、行うものとする。

3 前2条の規定は、任意譲渡について準用する。

#### 第4章 雑 則

(遵守事項等)

**第16条** 教官等の発明の取扱いに関する業務に携わる者（委員及び関係職員）は、その業務を迅速に処理するとともに、発明の内容その他発明に関する事項について秘密を守らなければならない。

(細 則)

**第17条** この規則に定めるもののほか、この規則の実施に関し必要な事項は、学長が別に定める。

#### 附 則

1 この規則は、昭和53年12月22日から施行し、昭和53年10月1日から適用する。

2 職務発明については、昭和53年度以降に予算措置が講じられた経費を受けて行つた研究の結果生じた発明又は特殊な研究設備を使用して行われた研究の結果生じた発明から適用する。

#### 別紙様式1

発 明 届 出 書	
昭和 年 月 日	
富山大学長 殿	
住 所	
部局・官職	
氏 名	㊟
下記の発明について、富山大学発明規則第 <sup>12</sup> / <sub>15</sub> 条の規定に基づき届け出ます。	
記	
1	発明の名称
2	発明に使用した経費、設備等の名称等
3	出願の緊急度
4	研究発表等の状況
5	発明の概要
6	外国特許の場合の出願理由、希望国名等
7	その他の参考となる事項
備考 不要の文字は、抹消すること。	

#### 別紙様式2

譲 渡 申 出 書	
昭和 年 月 日	
富山大学長 殿	
住 所	
部局・官職	
氏 名	㊟

下記の発明について、富山大学発明規則第14条の規定に基づき、特許を受ける権利を譲渡したいので、申し出ます。

## 記

- 1 発明の名称
- 2 添付書類
  - (1) 発明の経過及び内容説明書（日本学術振興会特許事務取扱要項に定める様式による。）
  - (2) 図 面
  - (3) 外国特許出願調書（日本学術振興会特許事務取扱要項に定める様式による。）
  - (4) その他の参考となる書類

## 別紙様式3

## 譲 渡 証 書

昭和 年 月 日

富山大学長 殿

住 所

部局・官職

氏 名

Ⓔ

下記の発明（考案）に関する特許（実用新案登録）を受ける権利を貴殿に譲渡したことに相違ありません。

## 記

- 1 発明（考案）の名称

## 諸 会 議

昭和53年度第9回評議会（12月22日）

## 〔報告事項〕

- (1) 国立大学協会第63回総会について

## 〔審議事項〕

- (1) 富山大学発明規則の制定について
- (2) 昭和54年度富山大学共通第1次学力試験の実施について

## 人 事 異 動

異動 区分	発令年月日	氏 名	発令前の所属官職	異 動 内 容	任命権者
採用	53. 12. 1	木 村 實		技能補佐員（施設課汽かん士）	富山大学長
昇任	53. 12. 1	常 川 省 三	助手（理学部）	助教授（理学部）	文 部 大 臣
併任	53. 12. 1	常 川 省 三	助手（理学部）	助手（文理学部）の併任解除	富山大学長
	"	常 川 省 三	助教授（ " ）	助教授（ " ）	文 部 大 臣
退職	53. 12. 29	三 浦 民 雄	事務補佐員（教養部）	53. 12. 28限り退職	富山大学長

## 学 内 諸 報

### 駐車許可証の表示方法の変更について

構内で駐車するときは、駐車許可証を車両フロントガラスの内側に置くことになっているが、置き忘れ等があり登録車の確認が困難であった。この防止策として次のように駐車許可証をステッカー方式に改めた。

#### 富山大学構内交通規制に関する暫定実施細目の一部を改正する細目

富山大学構内交通規制に関する暫定実施細目（昭和53年3月31日制定）の一部を次のように改正する。

別表第2を別記(1)のとおり改める。

別紙第2号様式駐車許可証（学内者用）を別記(2)のとおり改める。

#### 附 則

この細目は、昭和54年1月1日から実施する。

#### 別記(1)

##### 別表第2

##### 1. 職員及び学生等

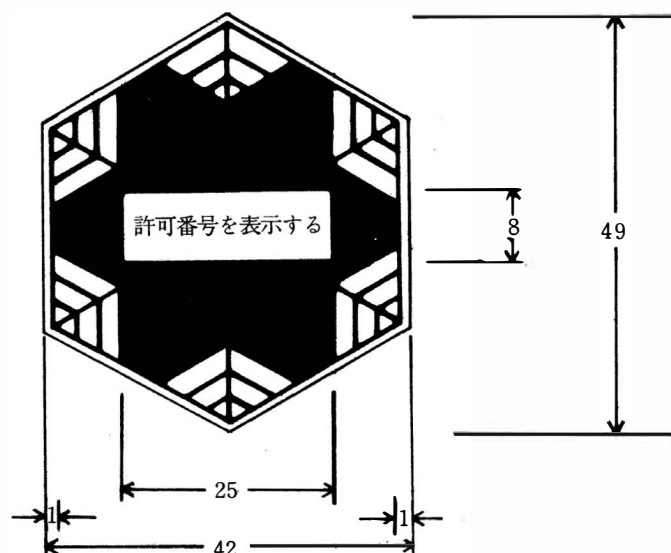
駐 車 場	車 両 の 区 分	許 可 証 の 色
第 1 駐 車 場 及 び 第 1 駐 車 地 区	事務局及び学生部職員 人文学部職員及び学生（文理学部文学科の学生を含む。） 教養部（文系）職員及び学生 工学部職員及び学生	赤 色
第 2 駐 車 場 及 び 第 2 駐 車 地 区	教育学部職員（附属学校の職員を含む。）及び学生	黄 色
第 3 駐 車 場 及 び 第 3 駐 車 地 区	薬学部職員及び学生 附属図書館職員 福利厚生施設職員	だいだい色
第 4 駐 車 場 及 び 第 4 駐 車 地 区	経済学部職員及び学生 理学部職員及び学生（文理学部理学科の学生を含む。） 教養部（理系）職員及び学生 経営短期大学部職員及び学生	緑 色

## 2. 外 来 者

駐 車 場	車 両 の 区 分	許 可 証 の 色
共 通	外 来 者	赤 色

## 別記(2)

別紙第2号様式〔駐車許可証（学内者用）〕



## 備考

1. 許可番号は、許可証を交付する部局（以下「交付部局」という。）を表示する数字と、自動車登録番号の数字を組合わせて定めるものとし、その数字は次のとおりとする。

## (1) 交付部局を表示する数字

交 付 部 局	数 字	交 付 部 局	数 字
事 務 局 及 び 学 生 部	1	教 養 部	6
人 文 学 部	2	附 属 図 書 館 及 び 設 施	7
教 育 学 部	3	経 営 短 期 大 学 部	8
経 済 学 部	4	薬 学 部	9
理 学 部	5		

## (2) 自動車登録番号の数字

自動車登録番号のうちの4けたの数字

2. 許可番号は、次の例により表示すること。

(例えば、事務局及び学生部の職員の場合)

(交付部局を表示する数字) (自動車登録番号の数字)

1 - 0001

3. 寸法の単位は、ミリメートルとする。

4. この許可証は、ルーム・ミラーの裏側に貼付すること。

## 学 位 取 得 者

取 得 者 経済学部 講師 田中 克志  
取 得 学 位 法学博士（神戸大学）  
取得年月日 昭和53年1月31日  
学位論文名 ドイツ民法典における担保法成立史

取 得 者 工学部 助手 川田 勉  
取 得 学 位 理学博士（名古屋大学）  
取得年月日 昭和53年12月5日  
学位論文名 Inverse Scattering Method for the  
Nonlinear Evolution Equations under  
the Nonvanishing Boundary Conditions

## 学内レクリエーション

## ▶バドミントン大会

実施月日 12月2日  
場 所 第1体育館、第2体育館  
入 賞 優勝 経済学部・図書・短大チーム  
次勝 工学部チーム

## 職 員 消 息

## 〈新任者〉

## 事 務 局

技能補佐員 木村 實

## 〈改 姓〉

## 工 学 部

助 教 授 小島 政明（旧姓 米田）

## 〈住所変更〉

## 教 育 学 部

教 諭 松澤 敏彦

## 経 済 学 部

文部事務官 大聖寺一孝

## 教 養 部

会 計 係 長 高岡 博

## 主 要 日 誌

## 本 部

12月1日 国大協事務連絡会議（於 学士会館）  
2日 北陸四大学学生体育競技連盟協議会（於 金沢大学）  
昭和53年度学内バドミントン大会  
5日 昭和54年度共通第1次学力試験に関する情報処理事務連絡会（於 名古屋大学）  
6日 第2回富山大学共通第1次学力試験実施委員会  
7～8日 昭和53年度国立大学広報・文書研究協議会（於 大阪大学）  
8日 事務協議会  
19日 第3回富山大学共通第1次学力試験実施委員会  
21日 第16回富山大学構内交通対策委員会  
22日 第9回評議会

## 文 理 学 部

12月23日 後学期授業（10週）終了

## 人 文 学 部

12月6日 教授会  
13日 教務委員会  
20日 教授会  
23日 後学期授業（10週）終了  
25日 学部施設委員会

## 教 育 学 部

12月1日 日本教育大学協会附属学校運営委員会（於 東京学芸大学）  
5日 附属学校運営委員会  
6日 教務委員会  
13日 補導委員会  
教授会  
人事教授会  
18日 附属養護学校第2学期終業式  
19日 附属幼稚園第2学期終業式  
20日 予算委員会  
21日 教育実習運営協議会  
22日 附属中学校第2学期終業式  
23日 附属小学校第2学期終業式  
27日 授業終了

**経済学部**

- 12月6日 第3回各種委員会構成・機能検討委員会  
第15回教務委員会  
第16回教授会
- 7日 第3回各種委員選考委員会
- 11日 第5回学部図書委員会
- 13日 第17回人事教授会
- 20日 第18回人事教授会  
第16回教務委員会  
第17回教授会
- 23日 授業（10週）終了

**理学部**

- 12月13日 教授会
- 23日 後学期授業（10週）終了  
立山研究室運営委員会

**薬学部**

- 12月4日 教務委員会
- 6日 教授会  
薬学研究科委員会
- 23日 共通機器運営委員会

**工学部**

- 12月1日 高岡消防署員の指導による火災予防訓練  
北陸信越地区連合大学院委員会
- 5日 工学部構内交通対策委員会
- 6日 教務委員会
- 8日 交通指導員の打合せ会
- 11日 全学の学務関係事務打合せ会
- 13日 教授会  
工学研究科委員会
- 23日 授業終了

**教養部**

- 12月13日 教授のみの教授会

- 15日 予算委員会

- 20日 教授会

**附属図書館**

- 12月4日 専門委員会  
商議会
- 11日 事務打合せ会
- 12日 商議会

**経営短期大学部**

- 12月15日 第3回入試委員会
- 21日 第13回教授会
- 23日 授業終了

編集 富山大学庶務部庶務課  
富山市五福 3190

印刷所 第一共同印刷株式会社  
富山市太郎丸1220-2  
電話 ㊤ 0196 (代)